

つなぐがら

日頃より、当園の施設運営にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

2月に入り、いよいよ春の到来を待ちわびる頃となりましたが、皆様お変わりございませんでしょうか。節分を迎えると、暦の上では春となりますが、まだまだ寒さ厳しい日が続いております。変わらず元気に春を迎えたいと思います。

今年度も残りわずかになりましたが、新型コロナウイルス感染症への対応は継続を求められる状況です。園内では、withコロナを意識し、感染防止に努めながら新たな取り組みを模索した1年でした。小グループでの取り組み、リモートでの行事参加や地域との交流など、できることが増えた1年になりました。一方で、どこで誰が何をしているのか、誰かの笑っている顔を見て、こちらまで笑ってしまうような、そんな顔の見える交流の機会の確保は依然として難しい状況です。今後は、みんなの様子を伝えることも大切に考えていけたらと思っています。

新年度に向けて、気心しれた仲間との別れ、新しい仲間との出会いで、不安と期待が混在するような時期を迎えます。今まで積み重ねてきたものを大切に、自信を持って新年度に繋げられるようにしたいですね。

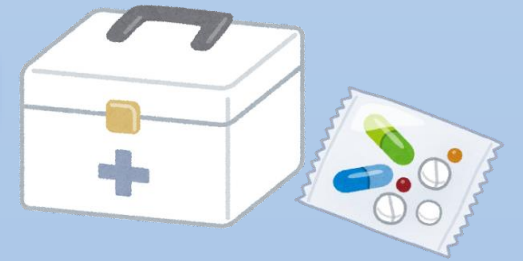
なるさわ かつみ
主任支援員 成澤 克己

発行 社会福祉法人 東京都手をつなぐ育成会

〒114-0002 東京都北区王子6丁目4番6号
TEL: 03-3913-0188 FAX: 03-3913-0189
相談支援事業所 フレンズ TEL: 03-6903-0041

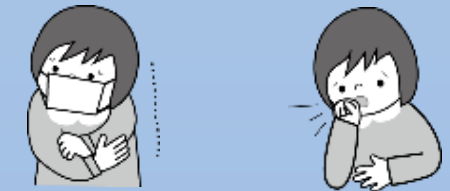
ホームページアドレス www.ikuseikai-tky.or.jp/~iku-kitaku_asunaro/index.html

ほけんだより



2月3日は節分。「季節を分ける」ことを意味するこの日、病気や災難を鬼に例え豆をまいて無病息災を願います。まだまだ寒さの厳しい日が続いています。引き続き、毎日の健康観察を行い、感染症予防に努めて過ごしましょう。

今年は新型コロナウイルスだけでなく、インフルエンザの流行もみられています。急な発熱や喉の痛み・咳や息切れ・鼻水・味覚や嗅覚の異常など、特徴的な症状がありますが、見分けるのは難しいです(⊖)



心配な症状がある時は、人との接触を避け、医師の診断を受けましょう。部屋の加湿や水分補給も気にかけて下さい。

コロナもインフルも風邪も予防方法は同じです。予防するためには、『どれかひとつ』ではなく、『できるだけ多く』のことを組み合わせ続けて頂ければと思います。

令和4年12月31日をもちまして、嘱託医の吉田先生が退職されました。先生には、利用者及び職員の健康管理、園内の衛生管理について長年に渡りご尽力頂きました。心より御礼申し上げます。本当にありがとうございました。



チーム外出

10月～11月、
チームオリオン／ぎんがは鉄道博物館、み
のり／ミルキーウェイは東京スカイツリーへ
行きました。久しぶりの外食や買い物も楽し
みました！



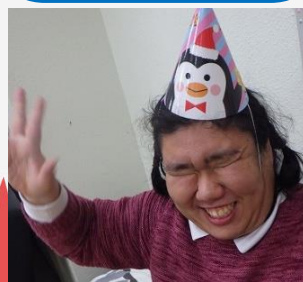
ハロウィン行事

10月末、好きなア
ニメのキャラク
ターや魔女等に仮
装して楽しみまし
た。



クリスマス行事

協和冷熱工業様より、
ショートケーキの寄
付をいただきました。
保護者会からは、ク
リップ等のプレゼン
トをもらいました！



自主生産品の販売 (保護者会/ティーポット展)

園庭で育てたあさがおのツルを材料にしたクリスマスリース、タイル細工のコースターと一輪挿し、アート作品のポストカード等を販売しました。作業療法士やアート活動の庄司先生のアドバイスを参考にそれぞれ作製しました。園庭になっている柿やキンカン、ゆずも収穫し販売しました。ゆずはとても人気ですぐに売り切れました！